

3. 宇宙技術を用いた地球観測基盤の確立

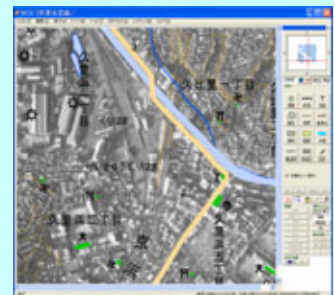
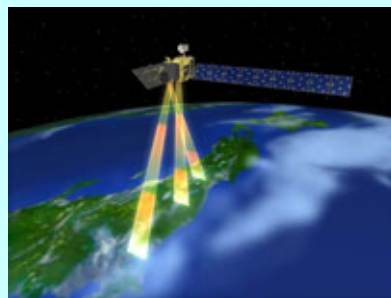
周期的に広範な観測ができる宇宙技術を用い、測量業務を高度化・効率化するための基盤を確立するとともに、防災や環境に関する国際協働を先導的に推進する

宇宙技術を利用して測量を高度化・効率化する

- セミダイナミック測地系を試験導入(再掲)
 - 衛星レーダ観測を利用した効率的な地盤沈下の把握
- P.14
- GPS連続観測と衛星レーダ観測との総合解析技術開発
 - 正射画像の整備及び衛星データの利用による地図データ更新の効率化



セミダイナミック測地系のイメージ



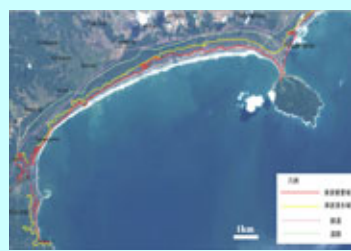
陸域観測技術衛星「だいち」による地球観測イメージ

国際協働を先導的に推進する

- 地球地図国際運営委員会 (ISCGM) 事務局として、地球地図プロジェクトを強力に推進
- アジア太平洋地域における地殻変動の把握
- 宇宙技術等を利用して、海外の災害状況を把握



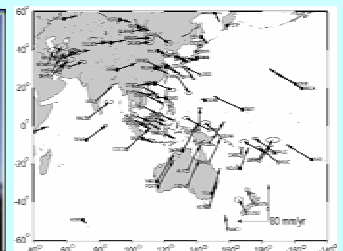
地球地図運営委員会会合



津波災害状況図の一例



VLBI観測



アジア太平洋宇宙測地プログラムによる観測結果